



# 音羽通信

令和7年7月8日 第5号  
文京区立音羽中学校  
文京区大塚1丁目9番24号

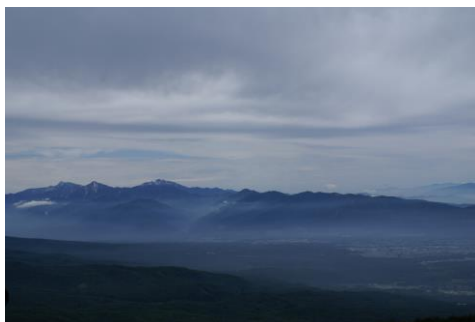
## 『真の中学生』へ

第一学年主任 西田 千恵子

梅雨入り直後の6月11日から13日に、長野県にあります文京区立ハケ岳高原学園を拠点にハケ岳移動教室を行いました。

生徒によって選出された行動班班長18名を実行委員とし、その実行委員会で生徒からの意見をまとめて決めたスローガン「Cooperation, Learn nature and Friendship!! ~メリハリをつけ 自然の中で 仲間と協力して 楽しく学ぼう😊~」を基に、行動の目標「がくねんちからやつがたけ五箇条」をまとめました。校長先生からは、「学年力」を高めること、という目標を示していただき、この2つのことを念頭に行動する生徒の姿がたくさん見られました。

初日は朝の集合から雨に降られご心配をおかけしましたが、農業大学の6つのワークショップ（生徒の希望を元に決定）はすべて開講され、「協力」をテーマにハケ岳の自然を様々な角度から日々の暮らしや製品になるまでを体験することができました。「木工」ワークショップで製作したベンチは持ち帰ることができ、今では3階の憩いの場となっています。



2日目は雨が懸念されていた登山ですが、学年全員の体力や天候による影響を考慮し北横岳ルートを選びました。それが功を奏したのか、なんと音羽中では4年ぶりの登山実施となりました。この日は山岳ガイドさんも驚くほどの晴天で、山頂からは稀に見る美しいハケ岳連峰の山々や、道中にまだ雪の残るところも見ることができました。

3日目は群馬県立自然史博物館にて、とても見切れないほどのたくさんの資料に興味深く見入る様子があちらこちらで見られました。そのせいで、行動班での活動がうまくいかず、困る生徒の様子もありました。

この3日間を振り返ったところ、生徒からは「た」の助け合いや「学年力」を高めることはできたけれど、「が」の学習と楽しむ時のメリハリがつけられていないという課題があるという反省が出てきました。これらの課題をこの7月中に何とかして解決し、『真の中学生』として胸を張って夏休みを迎えたいと思います。

### やつがたけ五か条

- ① 約束（時間・ルール）をきちんと守る
- ② 積み重ねてきた経験を生かす
- ③ 学習と楽しむ時のメリハリをつける
- ④ 互いに尊重し合い、困ったら助け合う
- ⑤ 計画（しおり）をよく見て5分前行動

### ◆ ◇ ◆ 7月の行事予定 ◇ ◆ ◇

1日（火）3年修学旅行 ~3日（木）	14日（月）生徒朝会 安全指導 セーフティ教室
4日（金）全校漢検（公費）	15日（火）避難訓練
5日（土）スポーツフェスティバル 中学生サミット	16日（水）3年租税教室 研修会
7日（月）全校朝会・専門・中央委員会	17日（木）清掃活動
12日（土）土曜授業公開・オープンキャンパス 数学検定（私費）	18日（金）終業式
13日（日）社会を明るくする運動 意見発表会	19日（土）中P連進路フェア（区民センター） ※中学3年生対象
	22日（火）教育相談 ~30日（水）